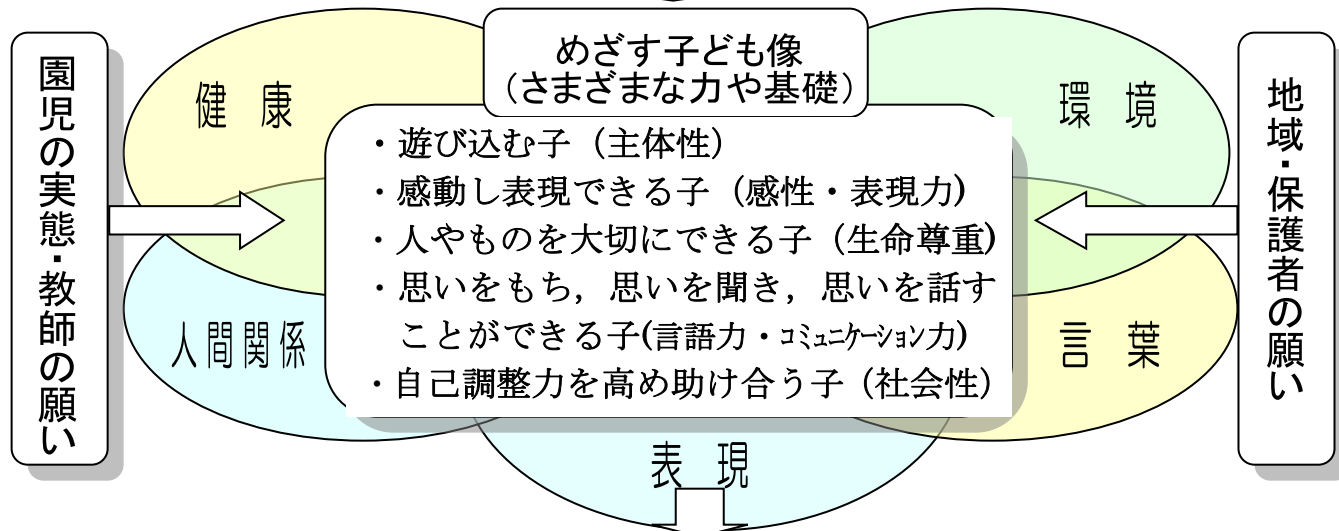


自ら学ぶ子

教育目標

自ら律する子

夢中になって遊ぶことを通して 自分の思いを伝え合い
人やものを大切にできる子どもの育成



経営方針

- ・生命尊重（子どもの命を守りきる）を第一に考え、安心安全に活動できるよう危機管理を行う。
- ・人権意識や規範意識，言語力，コミュニケーション力を高める保育を展開する。
- ・一人一人の子どもの思いを受け止め認め共有し，変容や伸びや個の良さを追求記録伝達していく。
- ・家庭，地域，保幼小中大学，関連機関との連携を図り，さまざまな環境下で一人一人が自己発揮し連続して活動ができるように援助する。

具体的な取組

家庭との連携

- ・6時までの預かり保育
- ・みんなで取り組めるPTA活動
- ・ほっこり子育て
- ・家庭教育学級
- ・学校評価(アンケート他)
- ・アレルギー要支援

社会に開かれた教育課程

- ・地域行事・園行事での交流
- ・地域の人材活用
- ・ふれあいまつりでの交流

- ・幼稚園教育要領5領域の発達段階に沿った「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」をめざした保育（教育要領・学校教育の重点・園内研究）
- ・年間を見通す人権教育と自覚できる取組（おはよう、ありがとう、プラス言葉、良いところ見つけ）
- ・年間を見通した心と体の健康づくり
- ・栽培・飼育環境の整備と活動（季節の野菜・飼育、花の苗屋さん他）
- ・園外保育も含め体験を経験へ高める工夫
- ・情報発信（園だより・ホームページ）
- ・預かり保育・子育て支援事業の推進

未就学児の子育て支援推進事業

- ・子育て支援事業（たんぽぽ組0～3歳児）
- 月・水・金 午前9時30分～11時30分

幼・小・中・大
関連機関連携

- ・交流行事の実施
- ・架け橋プログラム実践研究（保幼小との連携・接続）
- ・研修，研究会への相互参加
- ・チャレンジ体験
- ・学生との交流（ボランティア）
- ・児相や療育施設等との連携

学校運営協議会

- ・園運営への参画
- ・園活動参加や参観
- ・学校関係者評価